

白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん！  
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。 ☎農林課 ☎22-1253



平成27年度白石産「新米」取り扱い中！ 「馬牛沼産直センター」、「小十郎の郷」、「羽山朝採り市」で白石産新米を取り扱っています！ 詳しくは各直売所へお問い合わせください。

●11月の人気農産物

リンゴ、大根、ホウレンソウ、ネギ、ブロッコリー など



●11月の人気農産物

上記人気農産物のほか、キャベツ、柿、加工品、総菜、漬物など多数取り揃えています。

- ①旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい (パーバ工愛市のオレンジ色のほり旗が目印です！) 毎週水曜日 9:00～12:00
- ②JAみやぎ仙南福岡支店構内店 (旧あぐりハウス白石) 毎週土曜日 9:00～12:00 ※農業祭出店のため、11月7日(土)は臨時休業します。 ☎JAみやぎ仙南女性部白石地区パーバ工愛市 ☎25-3531

●羽山朝採り市 毎週土曜日9:00～12:00

11月1日(日)10:00から、白川地区の秋の収穫祭「羽山祭」を開催します！ぜひお越しください。 ※10月31日(土)は臨時休業します。  
●場所 犬卒都婆公会堂前 ☎小畑 胖 ☎27-2236

●小原いきいき直売所 11月末まで毎日10:00～15:00営業！ (悪天候により休業あり)

11月8日(日)10:30から「第13回秋の検断屋敷まつり」を開催します。  
●場所 小原材木岩公園内 ☎小原いきいき直売所 ☎29-2760

※しろい産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。  
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

「みやぎスマイル&スマイル スタンプラリー」に参加しています！

県では、12月8日まで県内の農産物直売所など(計141店舗)を巡るスタンプラリーを開催中！ 5カ所のスタンプを集めて応募すると、抽選で200名に「みやぎの農産物」をプレゼント！ 実りの秋を迎えたこの時期に直売所を巡り、旬のおいしい農産物を味わってみませんか？ 当協議会からは小十郎の郷、馬牛沼産直センター、小原いきいき直売所、パーバ工愛市が参加しています。



●青葉市直売所

月初めの販売日に「サービスデー」(定期市)を開催中！お買い上げ金額にかかわらずお好きな新鮮野菜1点をサービスします。  
※農業祭出店のため、11月7日(土)は臨時休業します。  
①ポーチパーク内 毎週水・土曜日9:00～12:00  
②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば) 毎週水曜日9:00～12:00  
③いきいきプラザ 毎週土曜日9:00～12:00  
※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。 ☎佐藤よし子 ☎25-8860

●小十郎の郷 ～農産物生産者募集中～

9:00～18:00 年末年始を除いて毎日営業！  
●場所 JAみやぎ仙南白石地区営農センター構内 (福岡長袋字八斗蒔) ☎小十郎の郷 ☎22-0881 <http://www.kojuro-sato.com>

●馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日9:00～17:00 「斎川米」をどうぞご賞味ください!!  
●場所 国道4号沿い馬牛沼付近 ☎馬牛沼産直センター ☎25-0520

●軽トラ市 毎週金曜日9:00～12:00

●場所 すまいるひろば ☎四竈 ☎29-2451、山田 ☎26-1345

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内(未発表のものに限る)。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

市民文芸

歌壇

岩崎 聰之介 選

目のかすみあれもこれもが翳みきて背立ちながらもまばたきて見る 門脇 貞造  
インゲンと見紛ふものか葉の陰に蟻垂れて 末吉アツ子  
吾を驚かす デイズニールランド孫ははしやいで乗りまくる  
ジイは財布に手を当てて見す 高橋 政男  
腰痛も足のしびれも辛けれど今日も歩けと一歩踏み出だす 佐藤喜和子  
昼やすみ窓辺の微風せみの声いつのまにやらうとうとなる 菅野ちさよ  
花から花蜜を吸ひゆく茶のモンシロ緑に座り 高子うぶん  
川の手手雑草茂る散歩道秋つくるがに赤とんぼ 別当内信夫  
雨なれど華やぐパレード夏まつり夜空に打ち上げ花火があがる 遠藤 舞  
通るひと路傍の花に立ち止まり和らぎ愛する感嘆の声 佐藤 育男  
散歩道けさも会いたる若者といつもの如くあいつつ交わす 星 明  
【評】一首目、老いによる翳み目を言うのである。自らに腹立たしくも、何とか見ようとなさっている今を詠う。  
二首目、畑の出来事、カ音がうまくことばをつなげている。  
三首目、「見す」は、見せるの文語。楽しい一時の爺のポーズだ。

俳壇

山家 弘子 選

大漁の秋刀魚漸く膳にのる 制野 リエ  
水の輪へ割つておはぐろ蜻蛉かな 服部 忠孝  
ふる雨や窓辺に蝶の雨宿り 佐藤 孝子  
支度中城下老舗の走り蕎麦 星 明  
一筋の飛行機雲や燕去る 岩澤 伍峯

柳壇

四電 英夫 選

【評】一句目、今年にはサンマが店に中々出なかった。台湾や中国が魚介ブームで大漁にとるため、とのことである。サンマは小ぶりであるが、高値になったが、待ちに待った食べる喜びが伝わってくる。  
二句目、水輪に真つ黒いおはぐろ蜻蛉が触れてこわれてしまった、という意。何か仏教の宇宙観を感じさせる句。  
三句目、突然の雨に逃げ場を失った蝶が、ガラス窓に羽を閉じてつかまつっている。それを「雨宿り」と見たやさしい眼差が描かれた。  
人間の欲に限りがないお金 草野 清  
夕餉時秋刀魚の匂う散歩道 末吉アツ子  
過ぎし日々我が身静かに振り返り 村上 照夫  
腰上げるたびに思わずとっこいしよ 門脇 貞造  
八十年歴史を刻む顔の皺 小室 容子  
友の文人柄徳ぶ大和仮名 大庭美智子  
葉鶏頭我が世の春と華やげり 高子うぶん  
朝夕の冷えに心身追いつかず 佐藤 啓子  
近頃は目黒の秋刀魚高級魚 星 明  
ハラハラと落ちる木の葉に秋を知る 遠藤 舞

2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催されることになりました。でもここに来て、国立競技場建設問題や公式エンブレムのつまずきが目についてしまっています。  
覚えていますか？ 最終プレゼンで、フリーアナウンサーの滝川クリステルさんが「お・も・て・な・し：おもてなし」としたしぐさや各界の代表がスピーチをして東京開催の優位性をアピールしたこと、開催地発表の時、国際オリンピック委員会(IOC)のジャック・ロゲ会長が「とっつきよう(Tokyo2020)」と書かれたプレートを見せながら発表した事を…。  
2013年9月7日(日本時間8日)ブエノス

「五輪」

が開催されれば、国内外の人・もの・金が動きます。ましてや、予選とはいえ、東北で競技が行われるのですから、東北を訪れる方々は多くなるはず。交流人口や経済効果を高めるチャンスです。 「お・も・て・な・し：おもてなし」を忘れず、楽しみながらも白石を元気にしていきましょう。旅の楽しみには食も大切。新たな食文化の開発もみんなで考えていきましょう。2020年の東京オリンピック・パラリンピックの成功と、白石市出身の選手が活躍することを期待しています。

「波乗りの技術を争う」ショートボード」の5競技18種目をIOCに提案。これを受けて、来年8月にリオデジャネイロで開かれるIOCの総会に諮られ決定されます。  
追加提案された競技の選手にとつては大きな夢の1つになったのではないのでしょうか。野球・ソフトボール以外は、決まればオリンピック初の種目となります。野球・ソフトボールの1次リーグの一部は、福島県での開催が検討されているようです。これは、サッカーの予選の一部が宮城県での開催が決定されていることに続いて、東北の復興に弾みがつく朗報だと思えます。